

Title	ベンチャー企業の成功戦略-B社の事例研究を中心として-
Sub Title	
Author	陳賢徳(Chin, Kentoku) 奥村昭博
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1998
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1998年度経営学 第1453号 可能
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001998-1453

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

所属ゼミ	奥村 研究会	学籍番号	89728659	氏名	陳 賢 徳
<p>(論文題名)</p> <p>ベンチャー企業の成功戦略 - B社の事例研究を中心として -</p>					
<p>(内容の要旨)</p> <p>ベンチャー企業の創生は、日本経済再生の為の今日的課題である。既存のあらゆる枠組みが解体過程に入りながらも、これに変わるべき新たな枠組みが未だに編成されないという危機的状況が存在する。社会的土台としての経済の衰退は、社会全体の文化・規範の解体を招来させる。社会の活性化の為には、新たな活力が必要であり、ベンチャーはこの社会活性化の為のキーファクターである。</p> <p>本稿では、社会再活性化の担い手たるベンチャーが、成功する為の戦略とは何かを探ろうとするものである。事業戦略・組織戦略・財務戦略の有機的な相互関連性とビジョン・理念に通挺された、社会変革を主導するリーダーシップの関わり方が、成功の要諦であることを理論と事例分析を通じた仮説の検証によって明らかにしていこうとするものである。</p>					